



ENTRUST

eIDAS準拠のリモート署名サービス

拡張可能なユーザ重視型のデジタル署名

ハイライト

- ドキュメント署名は、ユーザがデバイスからリモートで承認
- ETSIおよびCEN規格準拠
- FIPS 140-2レベル3、コモンクライテリア EAL4+およびCEN EN 419 221-5認定の信頼の基点
- EUのeIDAS規則との整合

問題: デジタル署名サービスのeIDASコンプライアンスには、高度な専門知識と特別な実装が必要です。

リモートビジネスの大幅な増加とeIDASなどの規制の施行により、手書きの署名の代わりにデジタル署名が使用される傾向があります。対面の必要はなく、「印刷、署名、スキャン、Eメール」も不要です。また実施時間の短縮と運用コストの削減につながります。ただし、拡張可能で規則に準拠した署名サービスを実装するには、特定の専門知識と専用のエンジンが必要です。

デジタルサービスのエンドユーザ



デジタルサービス

- インターネットバンキング
- eコマース
- eタックス
- 電子契約書
- 電子請求書
- eヘルス

TrustedX eIDASプラットフォーム



TrustedX eIDAS
署名サーバ

認定署名
作成デバイス

Entrust nShield Connect HSM

Signature activation module (SAM)

Entrust TrustedX eIDAS PlatformはEntrust nShield Connect HSMと統合し、PKI鍵要素を保護



eIDAS準拠のリモート署名サービス

課題: サービスプロバイダーやIDプロバイダーに簡単に統合できる、ユーザ重視型の、規則に準拠した署名サービスを実装する

eIDAS準拠のリモート署名サービスは、さまざまなデバイスを使用する多数のエンドユーザが使用できることを前提に、特別な基準に従って設定する必要があります。また、容易なユーザ体験を維持すると同時に、IDプロバイダーとPKIサービスへの強力な統合機能を必要とします。

ソリューション: HSM内で一元的に保護される署名鍵を使用して、規制に準拠した、Web APIで利用可能なクラウド型署名サービスを提供するプラットフォーム

TrustedX eIDASは、Web APIを介して使用できる法規制に準拠したクラウドベースの署名サービスを提供するプラットフォームです。署名鍵はハードウェア・セキュリティ・モジュール (HSM) 内で一元的に保護され、ドキュメントの署名は、ハードウェアまたはソフトウェアトークンを必要とせず、デバイスからユーザによってリモートで承認されます。

プラットフォームは、eIDASで定義されている高度で認証された署名を提供します。これは、ETSIおよびCEN規格に基づいており、非常に高いレベルの信頼と、デジタル署名を必要とする業界製品との幅広い相互運用性を保証します。ユーザのオンボーディングおよび署名プロセスは透過的であり、特定の知識を必要とせず、どのデバイスからでも実行できます。

Entrustソリューションは、現在および将来のeIDASコンプライアンスのニーズに対応します。

- 現在のeIDAS規則に従い、Entrust nShield® Connect+ HSMは、コモンクライテリア EAL4+の下で署名作成デバイス(QSCD)として認定されています。
- 今後のeIDASの改定に従って、Entrust nShield XCシリーズHSM(コモンクライテリア CEN EN 419 221-5)とEntrust Signature Activation Module (CEN EN 419 241-2)の組み合わせにより、完全に準拠したQSCDが提供されます。

Entrust nShield HSMをEntrust TrustedX eIDAS プラットフォームと併せて使用する理由は?

認定HSMの保護された境界外で処理される暗号化鍵は、攻撃に対して脆弱であり、セキュリティ侵害につながる可能性があります。重要な暗号データの保護または監査を可能にし、実績のある方法はHSMのみです。Entrust nShield HSMは、TrustedX eIDASプラットフォームと統合して、PKI鍵の属性の包括的な論理的および物理的保護を提供します。また、この統合ソリューションは、以下の機能を持つセキュリティポリシーを実施するための監査可能な方法を提供します。

- ユーザとサービスプロバイダーによる、EUの国を越えた基準への準拠を実現
- 認定された改ざん防止ハードウェア環境で機密暗号鍵を生成・管理
- あらゆる応用的なデジタルサービスの信頼の基点を提供



eIDAS準拠のリモート署名サービス

Entrust nShield HSMを使用することで、セキュリティポリシーを実施するメカニズムと安全な改ざん防止環境が提供され、次のことが可能になります。

- 堅牢なアクセス制御メカニズムを使用して慎重に設計された暗号境界内で鍵を保護し、鍵が許可された目的にのみ使用可能
- 高度な管理、保管、冗長性機能を使用して鍵の可用性を認証し、必要なときにそれらにいつでもアクセス可能
- 要求の多いアプリケーションに対応する優れたパフォーマンスを提供

Entrust TrustedX eIDASプラットフォーム

目的に合わせて構築されたTrustedX eIDASプラットフォームは、以下を提供します。

- eIDAS準拠の高度な認定署名ソリューション
- エンドユーザの複数のデバイスに対応する、デジタル署名用の単一プラットフォーム
- ユーザ認証と署名承認のためのモバイルアプリケーション（SDKでも利用可能）であるMobile IDにより、ユーザのセキュリティと利便性の向上
- 他のEntrustソリューションとの簡単な統合：PKI、認証、タイムスタンプサービスなど。

Entrust HSM

Entrust nShield HSMは、最高の性能と安全性を備え、簡単に統合できるHSMソリューションの1つであり、規制コンプライアンスを促進すると同時に、企業、金融機関、政府機関に最高レベルのデータセキュリティとアプリケーションセキュリティを提供します。

当社独自のSecurity World鍵管理アーキテクチャは、鍵へのアクセスおよび鍵の使用を厳重、かつきめ細かく制御します。

詳細

Entrust nShield HSMの詳細については、entrust.com/ja/HSMをご覧ください。アイデンティティ、アクセス、通信、データに関するEntrustのデジタルセキュリティソリューションの詳細については、entrust.com/jaをご覧ください。

Entrust nShield
HSMの詳細はこちら:

HSMinfo@entrust.com
entrust.com/ja/HSM

ENTRUSTについて

Entrust は信頼できる認証、支払い、データ保護を実現することで、動き続ける世界をセキュアにしています。今日、支払いや国際取引、電子政府サービスへのアクセス、そして企業ネットワークへの認証において世界中でより安全で円滑なユーザ体験が求められています。Entrust はこれらの要となる部分において、他に類を見ない幅広いデジタルセキュリティとID発行ソリューションを提供しています。2,500人を超える従業員、グローバルパートナーネットワーク、そして150カ国以上におよぶ顧客に支えられ、世界で最も信頼されている組織から信頼されています。

詳細は下記URLをご覧ください。
entrust.com/ja/HSM

